

公立鳥取環境大学 2017年度 経営学研究会第2回

本研究会は、公立鳥取環境大学経営学部研究者の有志が中心に、各自の研究テーマを持ち寄り、意見交換し、互いに学び合おうとする場です。
学内外問わず、ご傍聴からご指導ご鞭撻頂ける方まで、ご関心ある方はぜひご参加下さい。
(参加費無料・申込不要・途中入退室自由)
今回のテーマは次の通りです：

テーマ1 会計と社会

－H-G.ガダマーの解釈学に関する考察を中心として－
川崎紘宗（経営学部講師）

研究者が社会事象を説明するとき、理解するとき、当該事象を解釈することを求められる場合がある。なぜ解釈が必要だと考えるのか、また、その解釈は何をもって解釈したとされるのであろうか。社会科学の研究者は意識的に解釈の意味を定義しながら研究を行うことは少ないと考えられる。しかしながら、事象の解釈が研究の中心となる研究者は、その研究において、なぜ解釈することが重要かを明示的に説明する義務が存在すると考えられる。それゆえ、本報告では、解釈とは何か、その一端を明らかにしたい。

テーマ2 商店街の再生を考える

倉持裕彌（経営学部准教授）

消費行動が変わった中で、商店街はこれからどうなるのか。特に地方の衰退する商店街は消えてなくなりつつあるが、そうした商店街を再生するとはどういうことか、を考えます。

日 時

2017年12月22日（金）15:00～17:30

場 所

公立鳥取環境大学まちなかキャンパス

鳥取市末広温泉町160日交本通りビル3階

スケジュール

15:00～15:05	オープニング
15:05～16:05	テーマ1：会計と社会（報告+質疑）
16:05～16:15	ブレイク
16:15～17:15	テーマ2：商店街の再生を考える（報告+質疑）
17:15～17:30	全体を通してのディスカッション

お問い合わせ

公立鳥取環境大学経営学部 磯野誠研究室
(研究会世話役)

鳥取市若葉台北1丁目1番1号
Email: m-isono@kankyo-u.ac.jp
Tel/Fax: 0857-32-9115